

八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより

確かな学力と豊かな心を身につけ、
何事にも自ら考え行動できる児童の育成と(小学校)

令和2年4月23日発行 文責 校長 小嶋真二

お世話活動 ※4月8日～17日の間

◇6年生

6年生が1年生のお世話活動に取り組んでいます。入学式の時には、学級懇談会中の遊び相手として、朝は教室で絵本の読み聞かせをしています。絵本の読み聞かせでは、絵本の絵を書画カメラを使って電子黒板に大きく映し出して読んでいました。「ハイテクだな～」と感心しました。



◇5年生

5年生が幼稚園児のお世話活動に取り組んでいます。4月16日に幼稚園園舎に行って担当園児の確認をした後、一緒にお話をしたりしました。翌日の歓迎遠足でも、自己紹介時にサポートをしていました。



笑顔で活動する姿が印象的でした。

地区児童会・一斉下校指導

4月16日、地区児童会と一斉下校指導を行いました。

地区児童会では、地区ごとに「地区の友だちの確認」「危険な場所の確認」「地区でしたいこと」などを話し合いました。

会終了後、帰りの身支度をして運動場に地区ごとに並びました。生活指導担当から全体指導があり、そして、地区担当職員と一緒に下校しながら、「通学路の確認」「危険箇所の注意」「子ども連絡所の場所確認」などをしていきました。

下校指導で気になった点は、学校でまとめ、地区の保護者の方々と協議したいと考えています。

和太鼓寄贈

中の内地区の山本忠臣、恵美子ご夫妻から、「締太鼓」「平太鼓」それぞれ2張りずつ寄贈していただきました。

お二人は、この和太鼓を日本各地また中国で演奏されていたそうです。

歴史と愛情のこもった和太鼓を音楽の授業等で活用していきたいと考えています。ありがとうございました。



歓迎遠足

4月17日、歓迎遠足を新型コロナウイルス感染予防のため、校内で行いました。

始めに幼稚園児と1年生の自己紹介がありました。自己紹介形式で、名前・好きなものを一人一人発表していきました。好きなものでは「うさぎ」「恐竜」「ケーキ」など、様々なものが発表されました。

次に、児童会が企画したゲームが行われました。
・ジェスチャーゲーム ・新聞紙じゃんけん
2つのゲームは、児童会役員が、「体が接触しない」「密集しない」等を考えて選んだゲームでした。どちらも楽しく、笑顔がたくさん見られました。

その後、自由遊びやお弁当を食べて過ごしました。お菓子もうれしそうに食べていました。

規制の多い遠足でしたが、子どもたちみんな、楽しい時間を過ごせたと思います。



理科：3年

3年生から新しい教科学習が始まります。理科がその一つです。

4月16日、3年生が運動場の各場所でしゃがんで何かをしています。近寄ってみると、理科ノートに一生懸命、書き込んでいます。何をしているのかと尋ねると、春のいきものを観察しているとのこと。観察したことを、上手に文や絵で表していました。

理科好きな子どもが育つといいなと感じました。



一時避難所確認：幼稚園

21日、幼稚園の子どもたちが、彦陽中学校体育館裏手にできた一時避難所に行きました。年度当初の避難訓練として行いました。

園舎から避難所まで歩いて9分30秒かかりました。走ったらかなり早く到着できると思います。

